

ジャン＝ピエール・レオ

Jean-Pierre Leaud

生年月日 1944/05/05

出身地 フランス／パリ

関連人物 ジャクリン・ピエルー（母）

【バイオグラフィ】

■父は脚本家で母は製作兼女優のジャクリン・ピエルーという芸能一家に生まれる。59年の「大人は判ってくれない」のオーディションに合格して映画デビュー。以降、同じ主人公に扮して「二十歳の恋」、「夜霧の恋人たち」、「家庭」、「逃げ去る恋」と、いわゆる“アントワーヌ・ドワネル”シリーズで熟演。またゴダールの作品にも出演してヌーヴェル・ヴァーグ時代を代表する俳優として活躍した。

【フィルモグラフィ】

エム (2017)	出演
ライオンは今夜死ぬ (2017)	出演 : ジャン
ルイ14世の死 (2016)	出演 : ルイ14世
カミーユ、恋はふたたび (2012)	出演 : 時計屋
ル・アーヴルの靴みがき (2011)	出演 : 密告者
ふたりのヌーヴェルヴァーグ ゴダールとトリュフォー (2010)	出演
ヴィザージュ (2009)	出演
ドリーマーズ (2003)	出演
ふたつの時、ふたりの時間 (2001)	出演
ポルノグラフ (2001)	出演
趣味の問題 (2000)	出演
男と女と男 (1996)	出演
イルマ・ヴェップ (1996)	出演
私の男 (1995)	出演
だれも私を愛さない! (1993)	出演
愛の誕生 (1993)	出演
ラヴィ・ド・ボエーム (1992)	出演 : ブランシュロン
パリ・セヴェイユ (1991)	出演
コントラクト・キラー (1990)	出演
ヴァージン・スピリト (1988)	出演
誰かが知っている (1988)	出演
アニエスv. によるジェーンb. (1987)	出演
ボラン／復讐の銃口 (1987)	出演
映画というささやかな商売の栄華と衰退 (1986)	出演
肉体と財産 (1986)	出演
ゴダールの探偵 (1985)	出演
逃げ去る恋 (1978)	出演

ママと娼婦 (1973)	出演
映画に愛をこめて アメリカの夜 (1973)	出演 : アルフォンス
ラストタンゴ・イン・パリ (1972)	出演
恋のエチュード (1971)	出演
家庭 (1970)	出演
豚小屋 (1969)	出演
たのしい知識 (1969)	出演
夜霧の恋人たち (1968)	出演
出発 (1967)	出演
愛すべき女・女 (め・め) たち (1967)	出演
メイド・イン・U S A (1967)	出演 : ドナルド
ウィークエンド (1967)	出演 : サン＝ジュスト / 電話ボックスの若者
中国女 (1967)	出演
サンタクロースの眼は青い (1965)	出演
男性・女性 (1965)	出演
海辺の恋 (1963)	出演
二十歳の恋 (1962)	出演
オルフェの遺言－私に何故と問い給うな－ (1960)	出演
並木道 (1960)	出演
大人は判ってくれない (1959)	出演